



ユーザーマニュアル

Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Pro

Safety Precautions

This manual uses the following symbols to ensure that the XP-PEN Tablet is used correctly and safely. Be sure to read and observe the Safety Precautions.



Do not use this product in a control system area that requires a high degree of safety and reliability.

In such a system, this product could negatively affect other electronic devices and could malfunction due to the effect of those devices.



Turn the power off in areas where use of electronic devices is prohibited.

Turn the power off your tablet when onboard an aircraft or in any other location where use of electronic devices is prohibited, otherwise it may negatively affect other electronic devices in the area.

Unplug the USB connector from this product and turn the power off.



Keep the product away from infants and young children.

Accessories to this gadget may present a choking hazard to small children. Keep all accessories away from infants and young children.



CAUTION

Do not place this product on unstable surfaces.

Avoid placing this product on unstable, tilted surfaces or any locations exposed to excessive vibrations. This may cause the tablet to fall or impact surfaces which can result in damage and/or malfunction to the tablet.

Do not place heavy objects on top of this product.

Do not place heavy objects on the product. Do not step on, or place your body weight on this product as this may cause damage.



Avoid extreme high or low-temperature exposure to the XP-Pen tablet.

Do not store this product in areas that drop below 5°C or above 40°C. Avoid locations with excessive temperature fluctuations. This may result in damage to the product and its components.



Do not disassemble

Do not disassemble or modify this product. Doing so may expose you to heat, fire, electric shock and injury. Disassembling the product will void your warranty.



Do not use alcohol for cleaning

Never use alcohol, thinner, benzene or other mineral solvents that may discolor and cause deterioration to the product.



Do not expose to water

Be cautious of water and all liquids that may be near the tablet. Exposure to water or liquid could damage the product.



CAUTION



Avoid placing metallic objects and especially magnetic objects on the tablet.

Placing metallic and/or magnetic objects on this product during operation may cause malfunction or permanent damage.



Do not strike the pen against hard objects.

Striking the pen against hard objects can cause damage to the pen.



Avoid gripping the pen too tightly, and DO NOT use excessive weight/pressure on the Express Key button and pen.

The stylus pen is a high-precision instrument. Avoid pressing too tightly on the Express Key button, and keep any objects from covering the pen to avoid potential damage. Keep the pen away from areas of high dust, contaminants, or any particulate matter that can effect or damage the pen.

Limitation of Liability

1. XP-Pen shall in no event be liable for damages resulting from fires or earthquakes, including those caused by third parties and those arising from user misuse, abuse or neglect.
2. XP- Pen shall in no event be liable for incidental damages- including but not limited to loss of business income, interruption of business activities, corruption or loss of data – that arise from use or failure to use this product correctly.
3. XP- Pen shall in no event be liable for damage resulting from uses not documented in this manual.
4. XP- Pen shall in no event be liable for damages or malfunction arising from the connection to other devices or use of third party software.

目次

[I. 製品概要](#)

[各部の名称](#)

[II. Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proの接続方法](#)

[III. ドライバのインストール方法](#)

[Windows](#)

[Mac](#)

[IV. ドライバの設定UIの操作方法](#)

[Windows](#)

[Mac](#)

[VI. FAQ](#)

この度は、XP-Pen製品ををお買い上げいただき、ありがとうございます。本マニュアルについては、英語、ロシア語、日本語、ドイツ語、韓国語、中国語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、フランス語版が提供されております。ご希望の言語がサポートされていない場合もございますことお詫び申し上げます。

{ I. 各部の名称 }

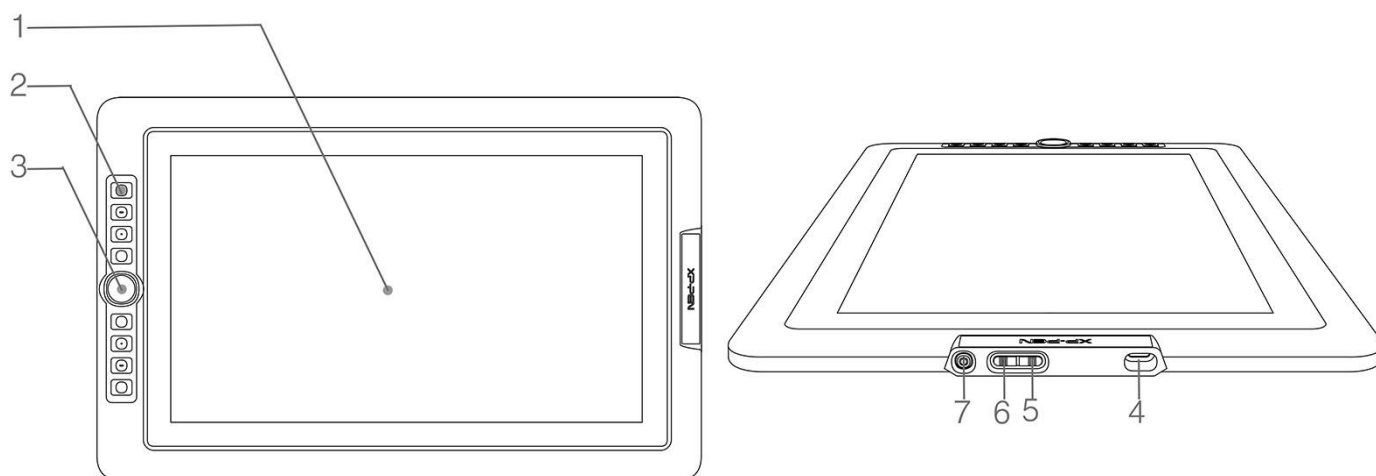


図1-1:各部の名称

- (1). アクティブエリア
- (2). エクスプレスキー
- (3). 回転ローラー
- (4). USBポート
- (5). 輝度アップボタン
- (6). 輝度ダウンボタン
- (7). ステータスライト

- a. 青色点灯: Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proは、コンピューターに接続され電源が入っています。
- b. 消灯: Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proに電源が入っていません。

{ II.Artist 12 Pro,13.3 Pro & 15.6 Pro の接続方法 }

- 1.お使いのパソコンをインターネットに接続してください。
- 2.全てのアプリケーションを終了してください。

3.Artist15.6Proをお使いパソコンと接続してください。(二つの方法で接続できます)

注意

- 1.USBケーブル(黒)は、信号を伝達しますので、必ずパソコン側に接続してください。
- 2.USBケーブル(赤)は、USB電源を補充しますので、パソコン側又はACアダプタに接続してください。
- 3.事故の原因になりますので、付属品以外のACアダプタを使用しないようにしてください。
- 4.付属の延長ケーブルは、信号を伝達しませんので、電源補充以外に使用しないようにしてください。

a.パソコンから電源を供給する場合

USBケーブルをArtist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Pro本体のコネクタに差し込み、お使いパソコン側にHDMIコネクタとUSBケーブル(赤と黒)の両方を差し込んでください。

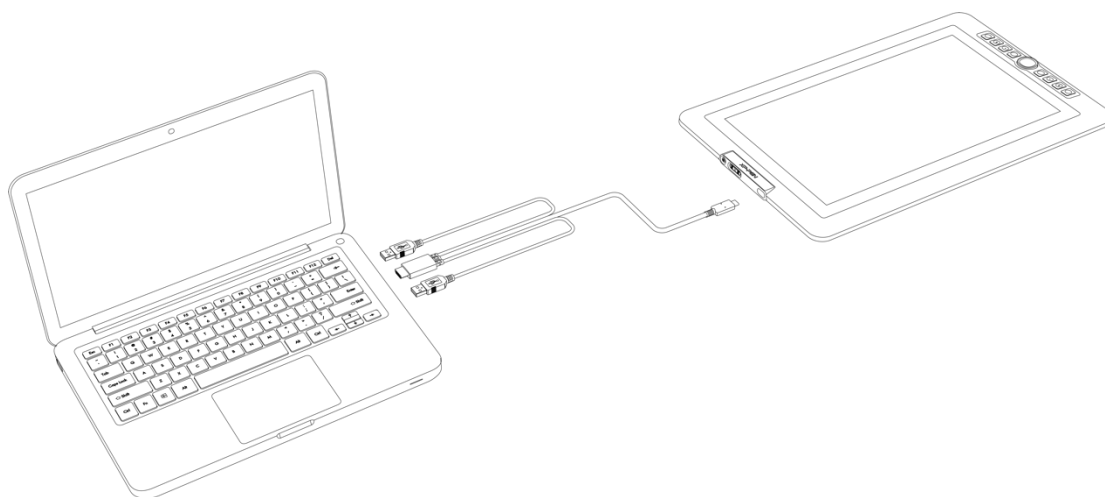


図2-1:接続方法

b.ACアダプタから電源を供給する場合

USBケーブルをArtist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Pro本体に差し込み、HDMIコネクタとUSBケーブル(黒)をお使いコンピュータに差し込んでください。赤いUSBケーブル(赤)は、延長ケーブルと接続してから、電源コンセントに差し込んでください。

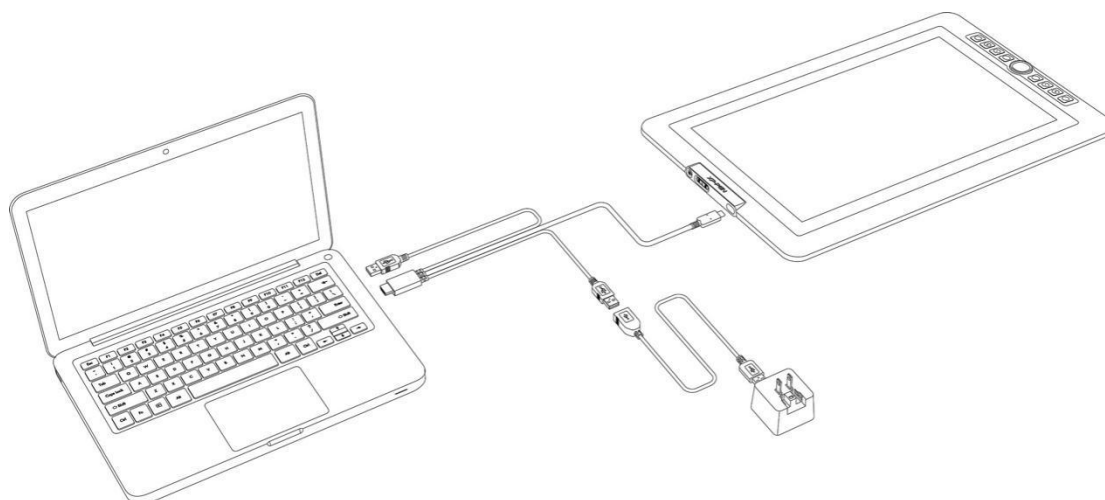


図2-2:接続方法-1

注意：

- a.一般のType-C to Type-C USB延長ケーブルを使用しないでください。
- b.ご使用のコンピュータがデスクトップタイプの場合、Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Pro の HDMIケーブルを一般的なモニターと同様にビデオカードのHDMIポートに接続してください。

{ III. ドライバのインストール }

サポートシステム:


Windows 10, 8 と 7

Mac OS X 10.10 以降

注意:

- (1).インストールを開始する前に、アンチウィルス及びファイアウォールソフトウェアを無効にして、必要でないバックグラウンドソフトウェアをすべて終了してください。OneDriveやDropboxなどの一部のソフトウェアは、動作に必要な重要なファイルを専有することがあるためインストールを失敗させることがあります。Windowsのコンピュータでは、画面の右下にあるシステムトレイを確認して、コンピュータのハードウェアと無関係のソフトウェアをすべて終了させてください。
- (2). Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proドライバをインストールする前に、既存のタブレットのソフトウェアをアンインストールする必要があります。他のタブレットドライバが残っている場合、Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proと競合が発生し、Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proドライバのインストールが正常に行えません。
- (3). Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proのインストール用ドライバソフトはXP-Penのウェブサイトから最新のバージョンのドライバをダウンロードすることができます。「.zip」ファイルを展開し、「.exe」ファイルまたは「.pkg」ファイルを実行します。
- (4).Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proの最大解像度は1920x1080です。

Windows

- 1.Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proの接続方法に従って製品を接続してください。
- 2.XP-Penの公式サイト(<https://www.xp-pen.jp/download/index>)から最新版のドライバをダウンロードしたものを使用してインストールします。
- 3.ダウンロード用のフォルダからドライバのzipファイルを見つけてください。
- 4.見つけたドライバのzipファイルをデスクトップに移動させて、デスクトップに展開(解凍)してください。デスクトップに展開(解凍)しないと、プログラムが正しくインストールされない場合があります。
- 5.展開(解凍)した後、フォルダ内の".exe"ファイルを探して右クリックして、「管理者として実行する」をクリックしてください。確認のメッセージが出てきたら「はい」を選んでください。
- 6.インストールが完了するまで、インストーラの指示に従ってください。
- 7.インストールが完了した後パソコンを再起動してください。
- 8.インストールが正常に完了した後、ドライバのアイコン()がシステムトレイ又は通知エリアに表示されます。アイコンが存在しない場合はドライバのアンインストールを行い、再起動してから、再度インストールをやり直します。
- 9.[コントロールパネル]→[ディスプレイ]を開き、[テキスト、アプリ、その他の項目サイズを変更する]を100%にします。

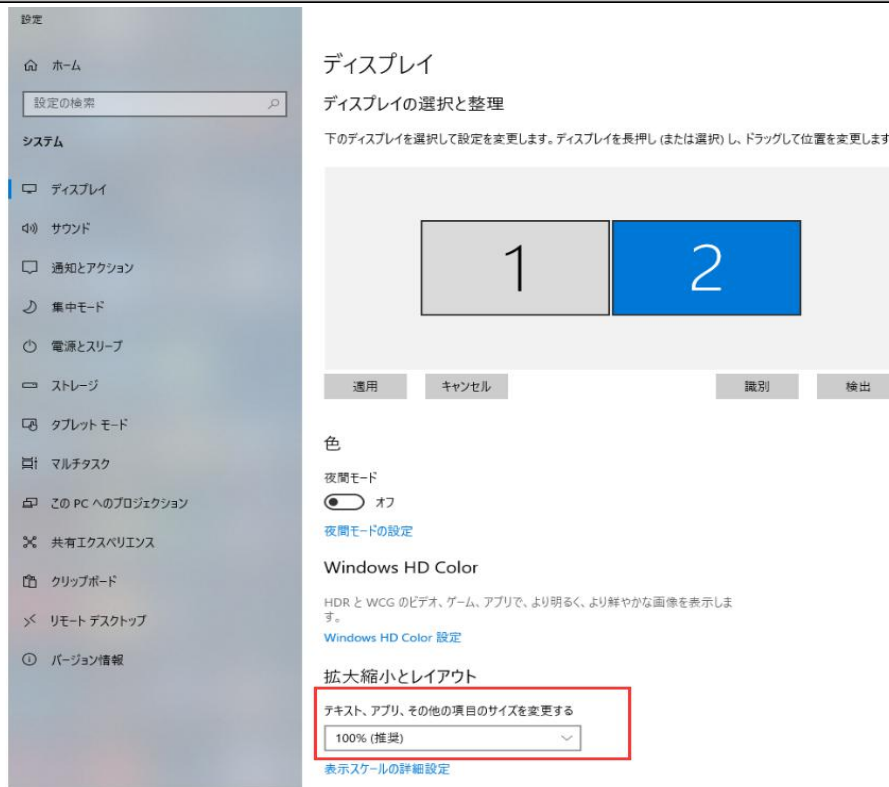


図3-1:ディスプレイ設定

1. ディスプレイ設定で、「複数のモニター」のところは「表示画面を複製する」と「表示画面を拡張する」の二つモードが設定できます。
2. 「表示画面を拡張する(拡張モード)」: Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proをモニター2に設定し、1920x1080の解像度を選択します。
3. 「表示画面を複製する(複製モード)」: 二つモニターを同じ解像度に設定してください。

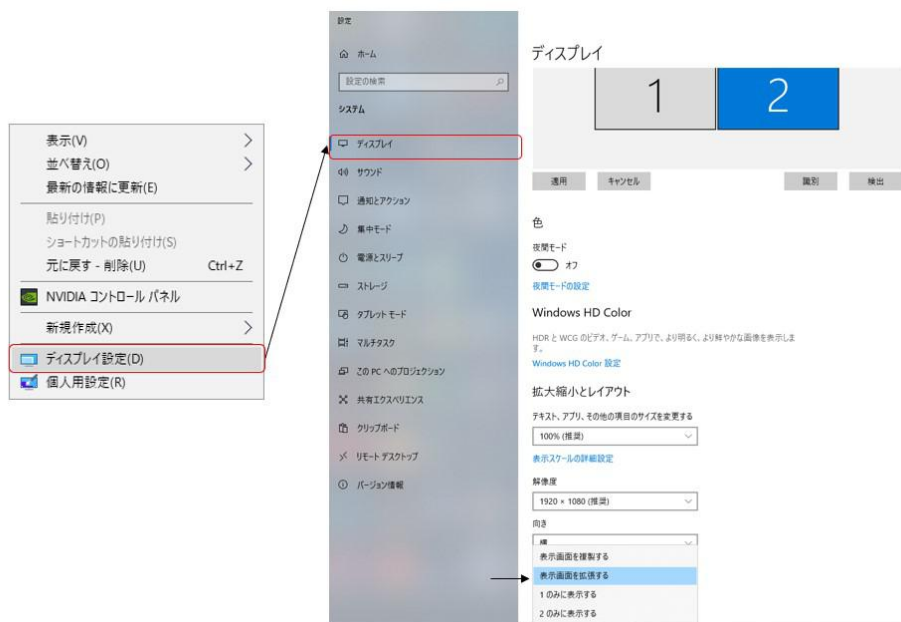


図3-2:ディスプレイ設定

4. OKをクリックします。
5. システムトレイアイコンのペンタブレット設定をクリックします。設定画面のモニターの設定タブからモニター2にArtist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proを設定します。適用を行い終了します。

注意

ペンタブレット設定が自動起動している場合は、タスクバーのシステムインジケータからクリックします。



図3-3: モニタ設定

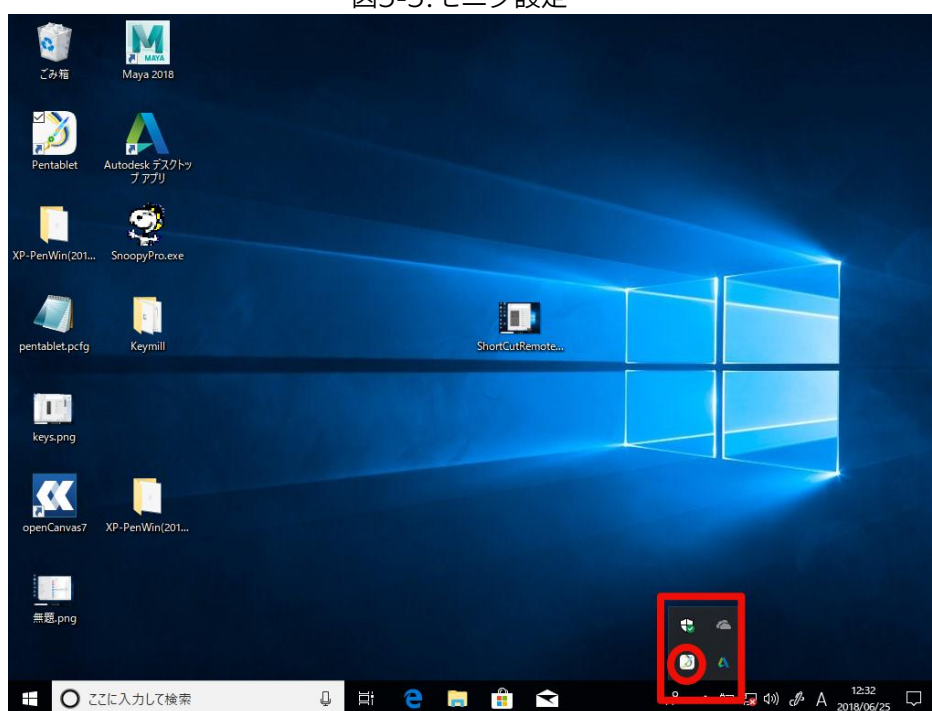


図3-4: タスクバーのシステムインジケータ

Mac

1. Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proの接続方法に従って製品を接続してください。
2. XP-Penウェブサイトから最新のバージョンのドライバをダウンロードします。
「.zip」ファイルを展開し、「.pkg」を実行します。



図3-5:Macのドライバ

3. インストールが完了するまで、インストーラの指示に従ってください。
4. [システム環境設定] >> [ディスプレイ]、解像度は「ディスプレイのデフォルト」に設定してください。

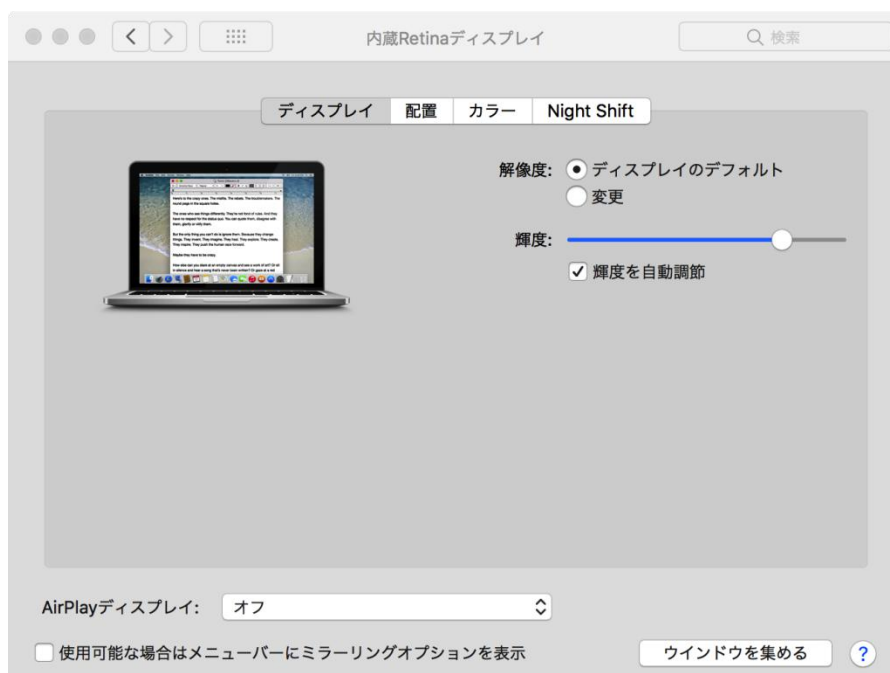


図3-6: ディスプレイのデフォルト

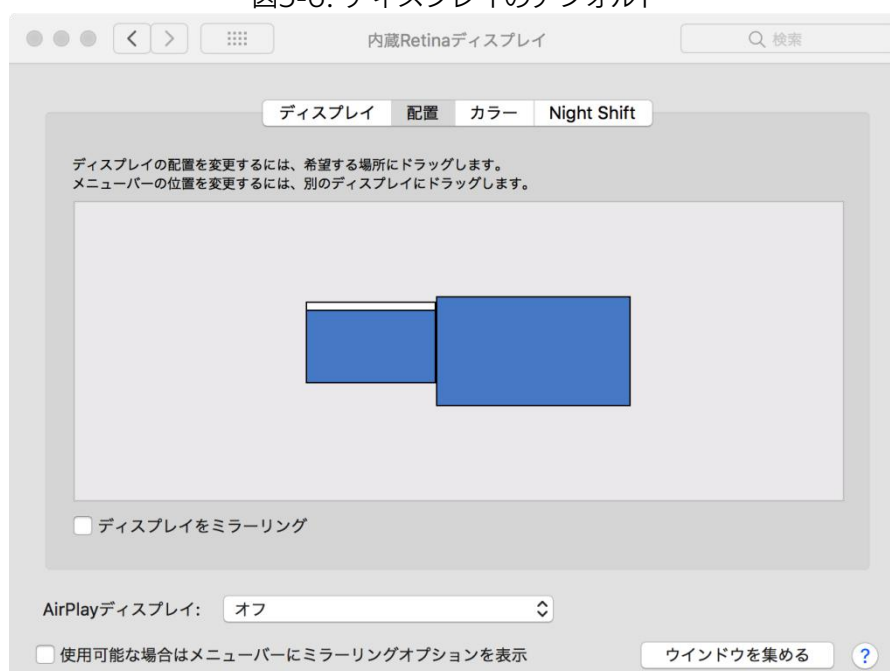


図3-7:配置


5. 「配置」タブでは「ディスプレイをミラーリング」に選択することができます。「ディスプレイをミラーリング」を有効にするには両方のモニターの解像度を 1920x1080に設定する必要があります。
 - (5.1)[Finder] >> [アプリケーション] > [PenTablet] >> [Pen Tablet Setting]を開きます。
 - (5.2)[モニター]タブから「モニタマッピング」で、「iMac/Color LCD」に設定します。
6. 表示画面を複製するが無効の場合、Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proの解像度を 1920x1080に設定します。
 - (6.1)[Finder] >> [アプリケーション] >>[Pen Tablet Setting]を開きます。
 - (6.2)[モニター]タブから「モニタマッピング」で「Artist12Pro/13.3Pro/15.6 Pro」に設定します。



図3-8:モニター

{ IV. ドライバの設定UI }

Windows

システムトレイでドライバのアイコン()をダブルクリックします。

Driver UI

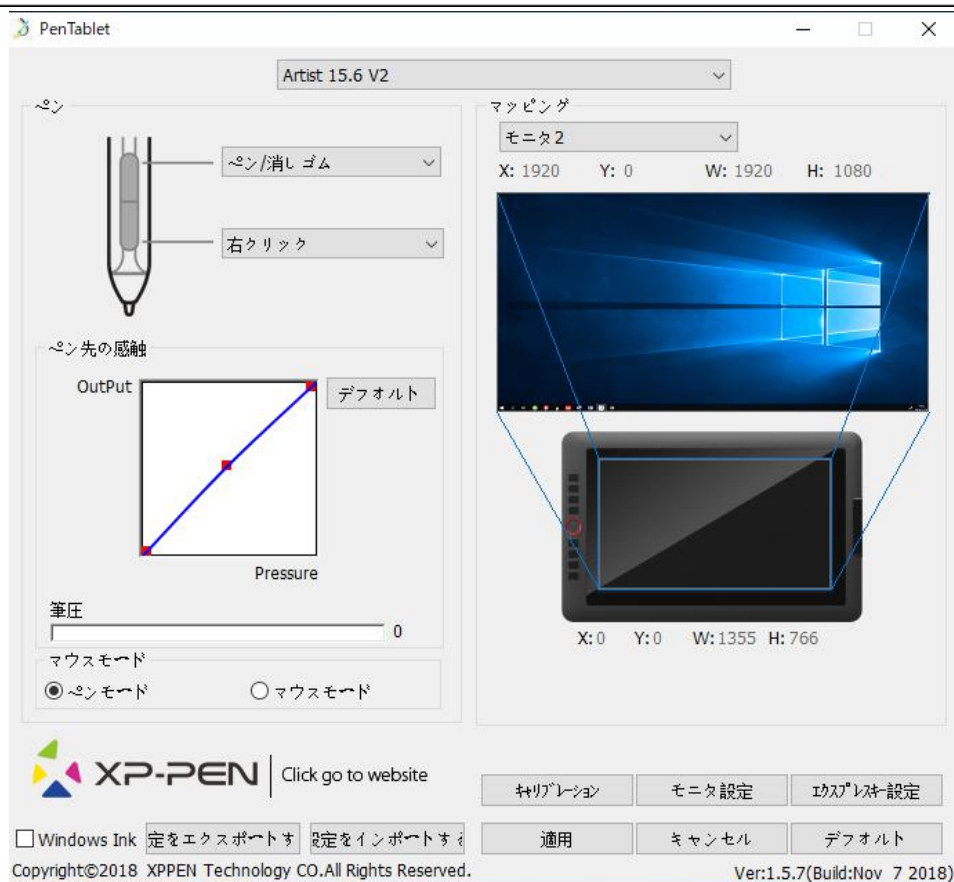


図4-1:UI

1.1. ペンの設定

スタイラスペンのパネルボタンの機能をカスタマイズすることができます。 オプションの項目から最後のホットキーを選んで、機能を追加できます。

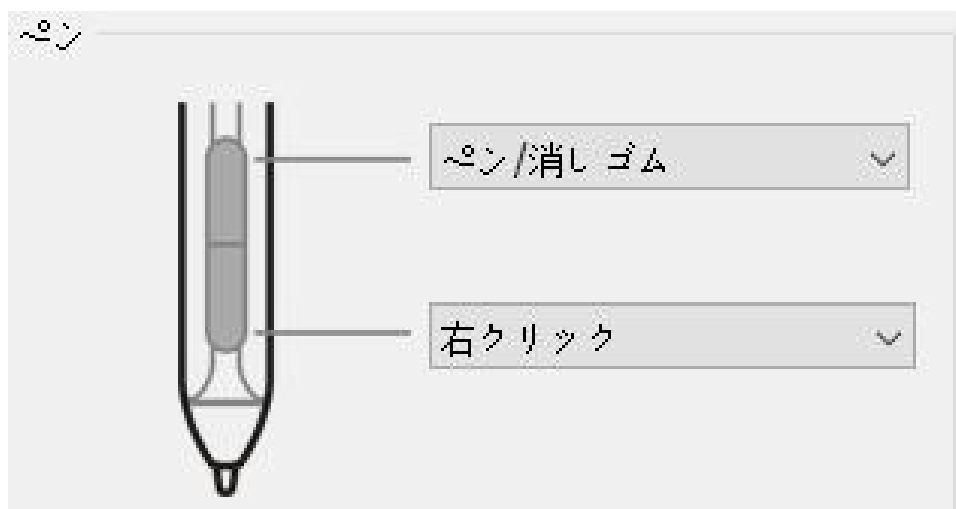


図4-2:ペンの機能

注意：

ペン/消しゴムトグル

Artist12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proのワークエリアで、割り当てられたペンボタンを押して、対応できる描画ソフトでペンモードと消しゴムモードを切り替えます。現在のモードがお使いコンピュータのディスプレイに表示されます。

1.2. ペン先の感触

ここでは、ペンの（筆圧感度）を「出力(OutPut)」及び「筆圧(Pressure)」のラインで調整することができます。現在の筆圧は、タブレットに加えられて筆圧を示し、ペンの筆圧をテストするために使用できます。

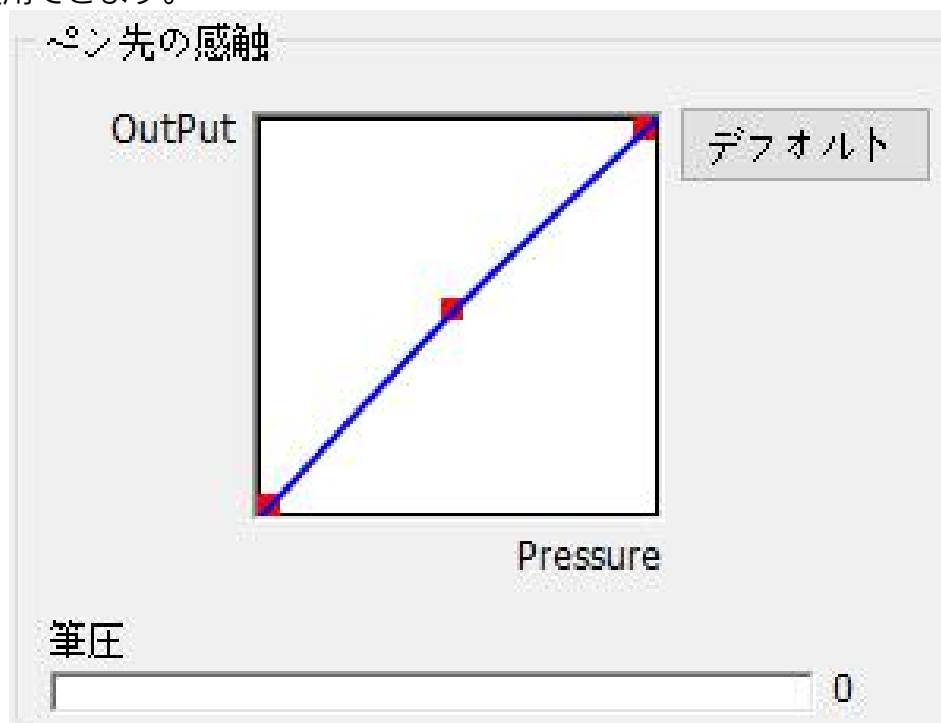


図4-3:ペン先の感触

1.3. マウスモード

ペンモード(絶対モード): 標準のペンタブレットモード；タブレットを基準としたペンの絶対位置を利用する方法です。タブレットの検出領域上のペンの座標をそのまま画面に反映させます。
マウスモード(相対モード): ペンタブレット上でペンがどれだけ移動したかを利用する方法です。ペン先を認識した位置からの移動分だけポインタを移動させます。

注意：

Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proは液晶ペンタブレットなので、スタイラスとカーソルのオフセットの問題を回避するためにペンモード（絶対モード）に設定してください。



図4-4:マウスモード

1.4. マッピング

「マッピング」で単一のモニター或いはデュアルモニタを設定することができます。単一のモニターを設定する場合、ペンタブレットの入力画面がその画面に制限されます。

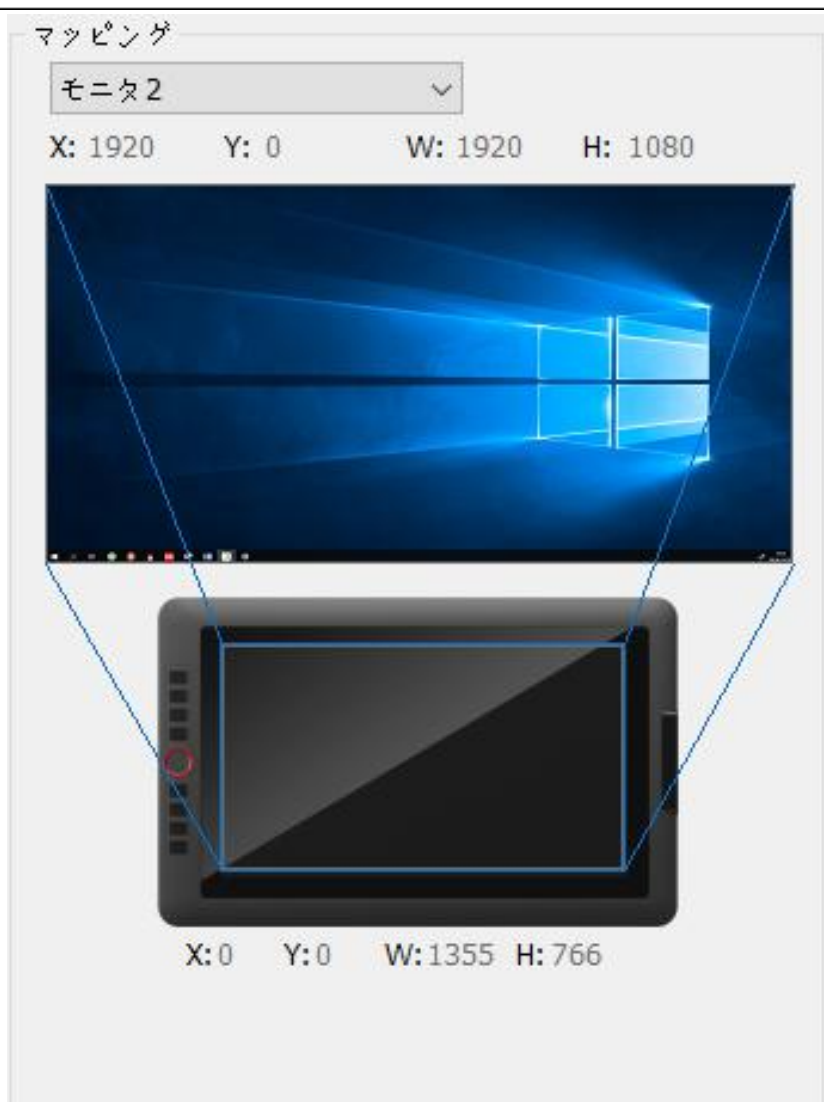


図4-5:マッピング

1.5. Windows ink

Windows Inkの機能はここでオン/オフできます。
有効にすると、アプリケーションがWindows Inkを使用します。



図4-6:Windows Ink

1.6. 設定をインポートすると設定をエクスポートする



図4-7: 設定をインポートすると設定をエクスポートする

バレルボタンとショートカットキーの設定を保存/ロードするには、[設定をインポートすると設定をエクスポートする]ボタンをクリックします。

注意:

バレルボタンとショートカットキーの設定が完了したら、[OK/適用]ボタンをクリックして、タブレット設定メニューを保存して終了します。

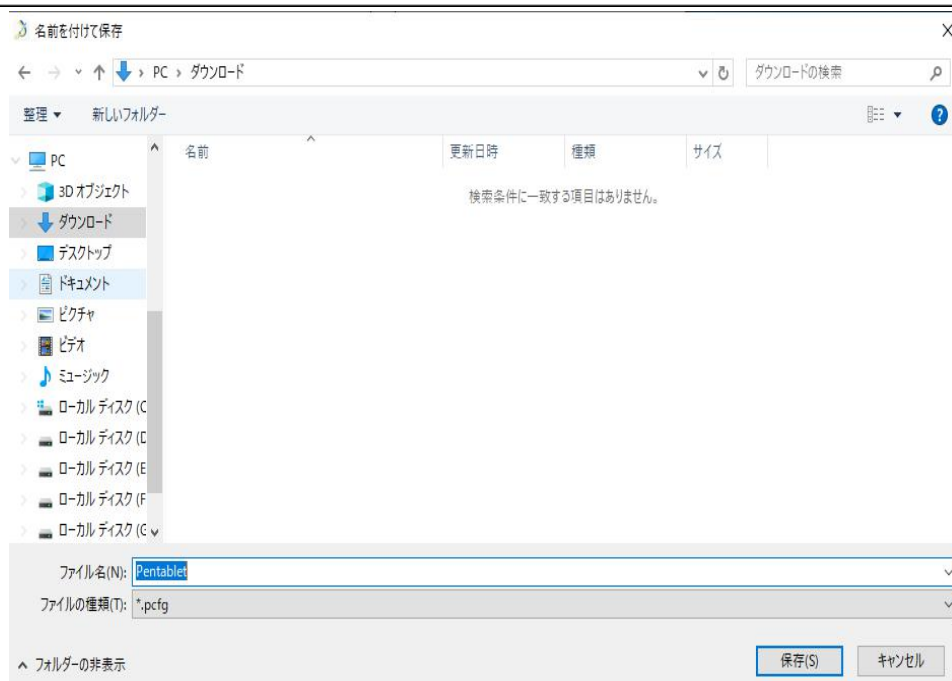


図4-8: 設定をインポートする

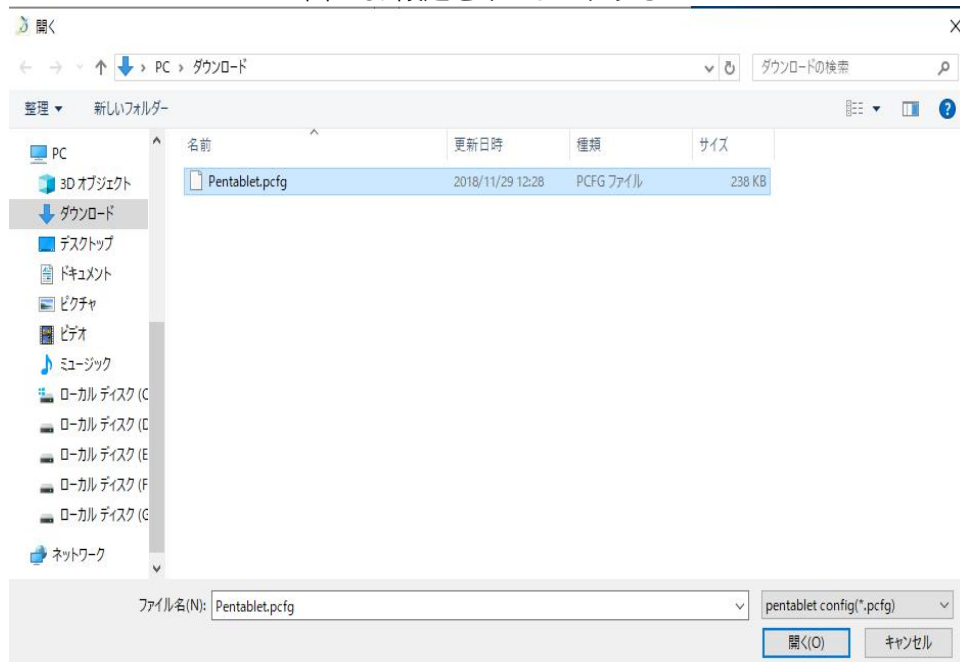


図4-9: 設定をエクスポートする

1.7. キャリブレーション

キャリブレーションタブでは、ペンタブレットのキャリブレーションを行うことができます。

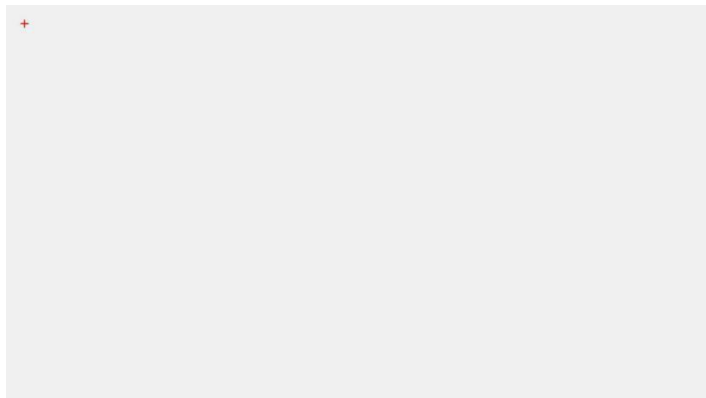


図4-10: キャリブレーション

1.8. ディスプレイ設定

- A.色温度: Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proのカラーバランスを調整します。
- B.User: Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proのディスプレイで赤、緑、青の色のレベルを調整します。輝度とアスペクト比も調整できます。
- C.Rotate(回転): このタブでArtist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proのディスプレイを回転させることができます。



図4-11: ディスプレイ設定

注意:

- a. (Rotate)回転機能を設定するときは、Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proも回転させる必要があります。
- b. (Rotate)回転機能を設定するときは、Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proは表示画面を拡張するように設定する必要があります。

1.9. エクスプレスキー設定

注意:

- a. Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proのエクスプレスキーは米国式英文キーボード向けに設定されています。他言語のキーボード設定では正常に機能しないことがあります。
- b. デフォルトではArtist 15.6 ProのエクスプレスキーはPhotoshopの標準キーボードショートカットに設定されています。他のソフトウェアで変更が必要な場合、エクスプレスキーの機能でカスタマイズすることができます。
- c. ローラーの設定を切り替えるには、エクスプレスキー機能から1つのエクスプレスキーをスイッチ機能に設定する必要があります。

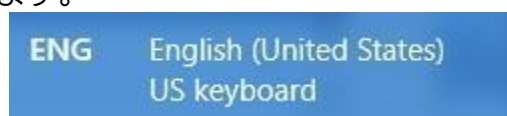


図4-12: キーボード

ここで、Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proのエクспレスキーをカスタマイズできます。
「ファンクションキー」を利用してエクспレスキーをカスタマイズします。
「エクспレスキーを無効」：この機能を利用すると、全部のエクспレスキーが無効になります。
「テロップの無効」：この機能は全部のエクспレスキーの表示を無効にします。有効にすれば、設定した機能がお使いコンピュータのディスプレイに表示されます。

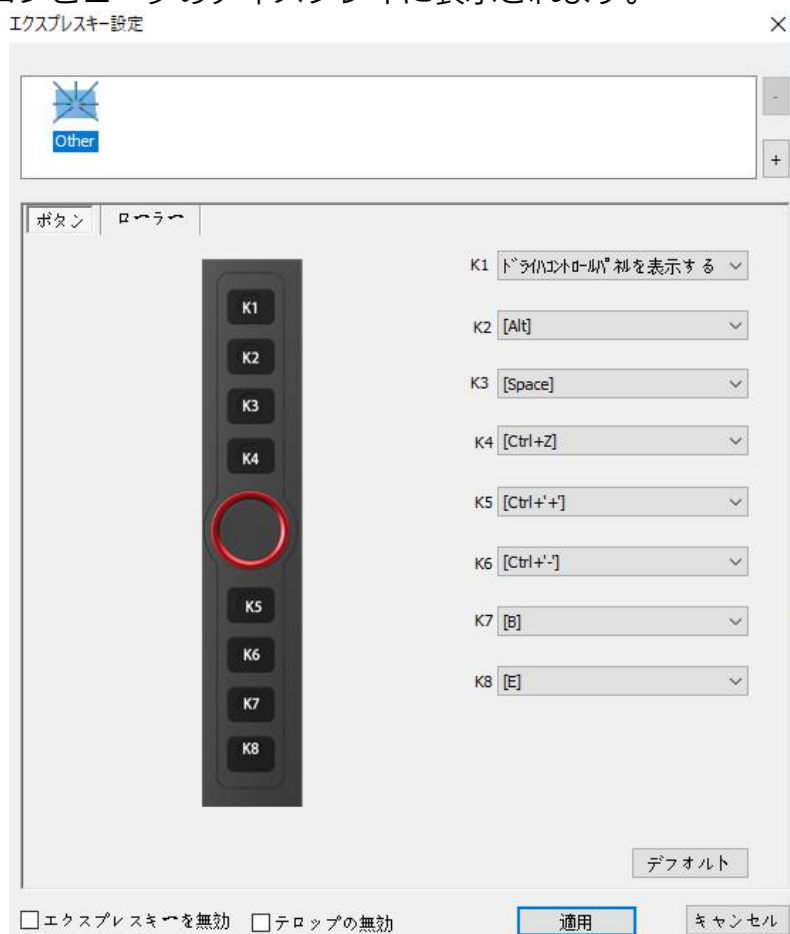


図4-13:キーの設定

Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proのホットキーを編集できます。最後のホットキーオプションを使用して機能を変更できます。



図4-14:ホットキーの設定

注意:

プレジジョンモードを使用すると、小さいな作業エリアに集中させて、詳細な描画と編集を行うことができます。

ソフトウェアごとに各ショートカットキーを設定できます。

a. [+] ボタンをクリックして、[プログラムを選択]タブに移動します。

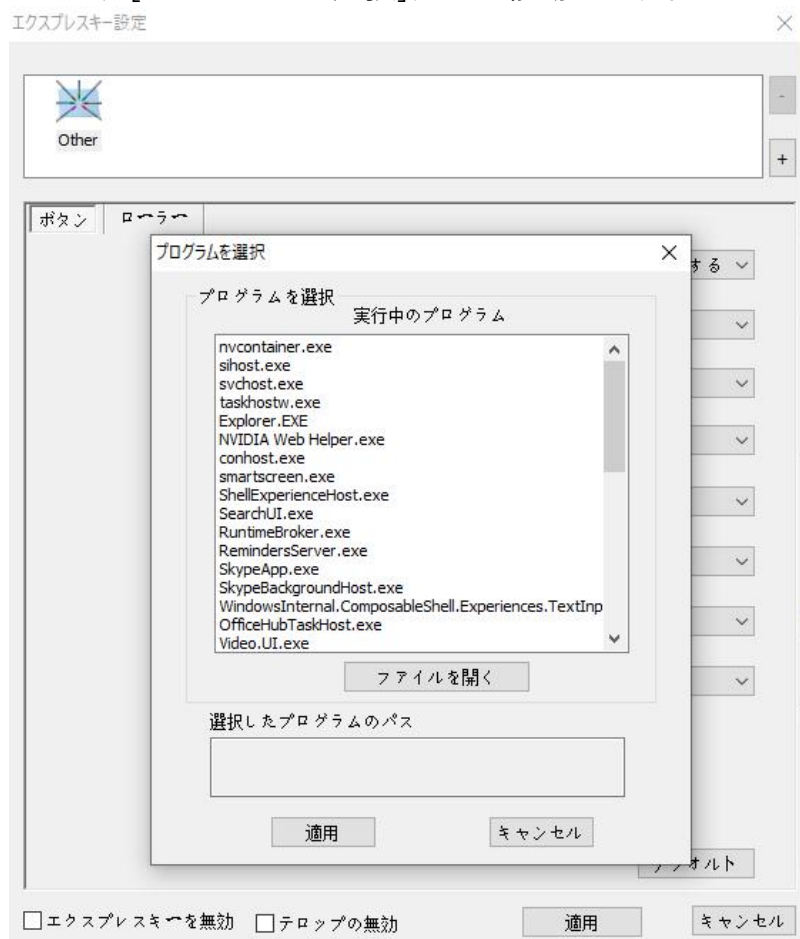


図4-15:プログラムを選択

b. [デフォルト]を選択できます。また[ファイルを開く] をクリックしてソフトウェアを選択することができます。

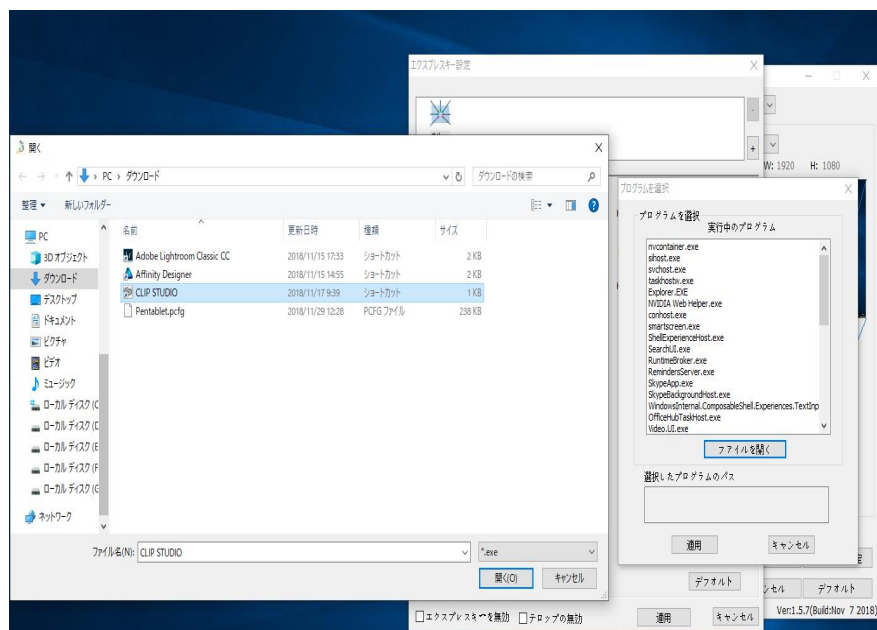


図4-16:ファイルを開く

- c. ショートカットキーの設定タブに戻り、ソフトアイコンをクリックして、ショートカットキーをカスタマイズします。 終了したら、[適用]ボタンをクリックし、ペンタブレット設定メニューを終了します。

異なるソフトウェア毎に各ローラー機能を設定することができます。

- a. まずソフトウェアアイコンをクリックしてから、[ローラー]タブに移動します。

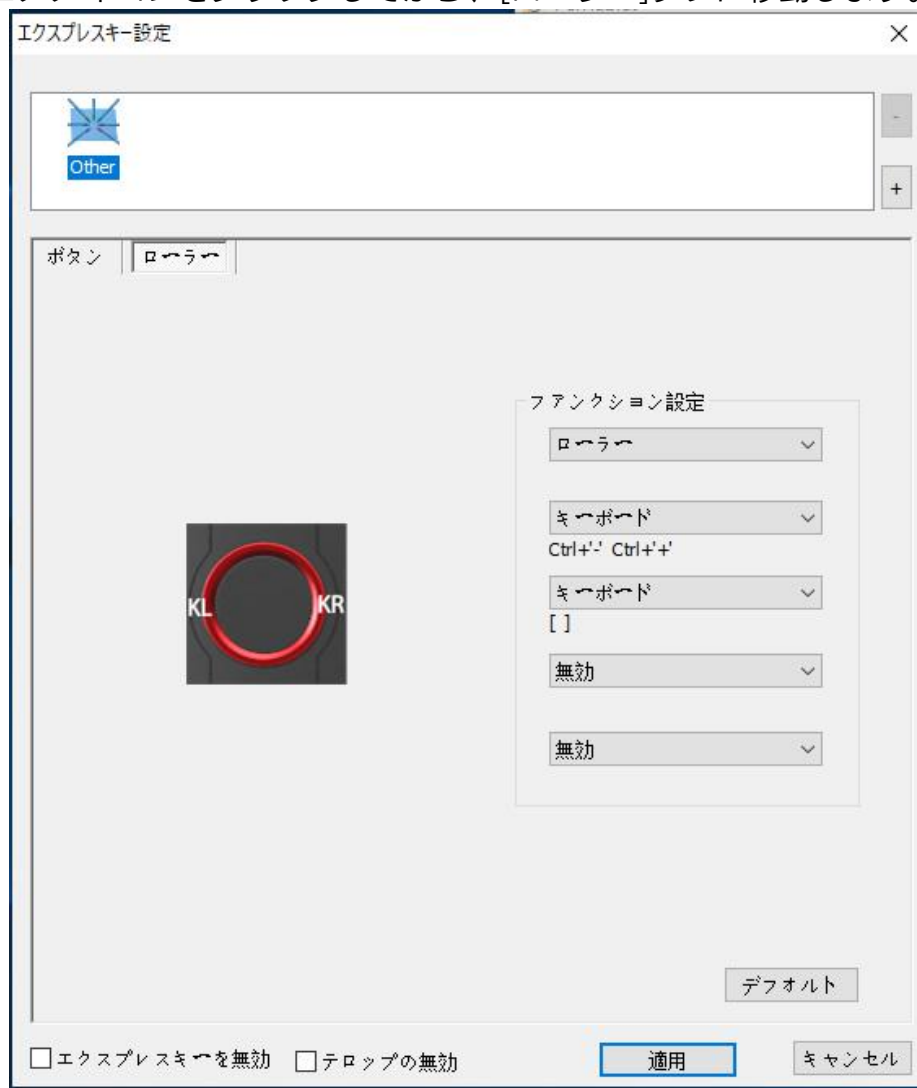


図4-17:ローラー

- b.最後のファンクションキーを選んでください。

- c.設定で「KR」と「KL」は違う機能を設定できます。例えば: Ctrl+ & Ctrl- です。



図4-18:設定

1.10. デフォルト

「デフォルト」をクリックすると、メーカーの設定に戻ります。

1.11. XP-Penロゴ

ロゴをクリックして、公式サイトをご覧ください。

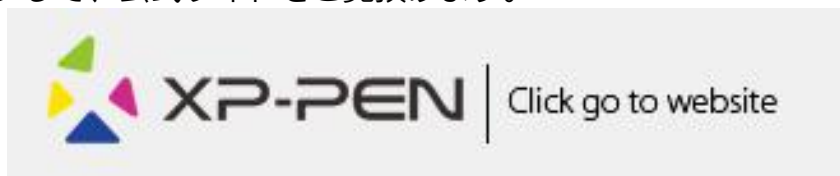


図4-19:XP-Penロゴ

Mac

Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Pro 液晶タブレットの設定画面を呼び出す方法:
「Finder」→「アプリケーション」→「Pen Tablet Setting」



図4-20. Tablet Setting

1.1. ペン

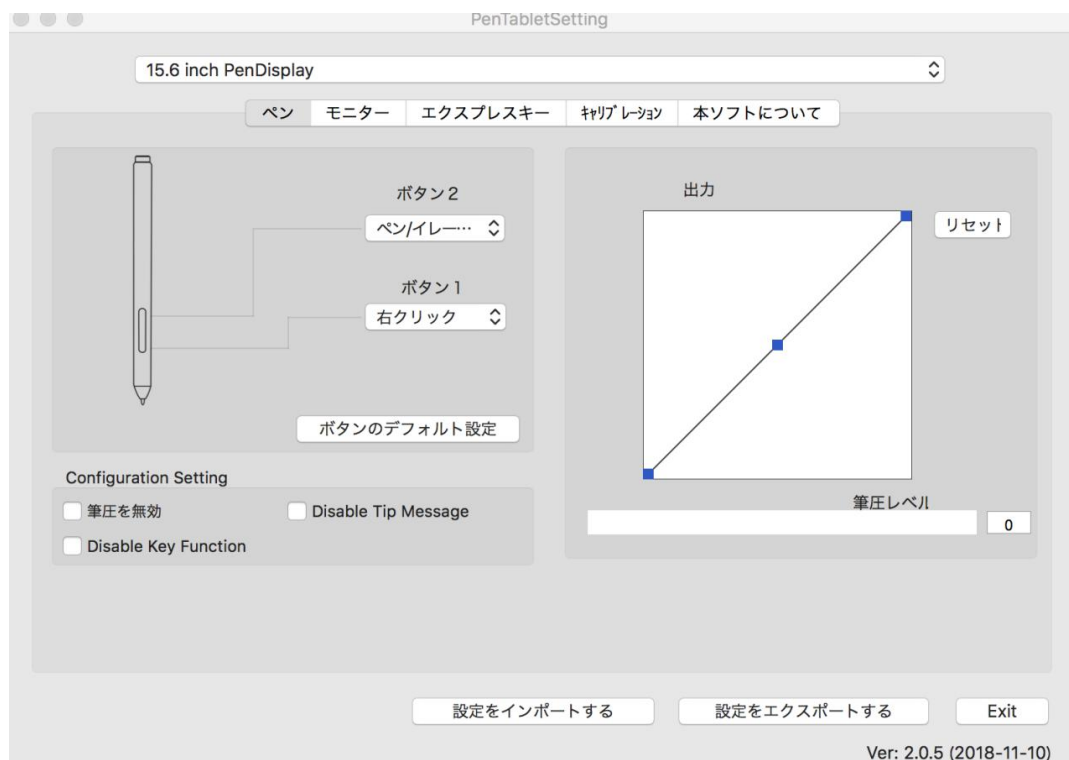


図4-21. Mac UI

- このタブでは、スタイラスペンのボタンの機能をカスタマイズしたり、筆圧の感度を調整したり、筆圧をテストすることができます。
- 「ボタンのデフォルト設定」をクリックするとメーカー設定に戻します。

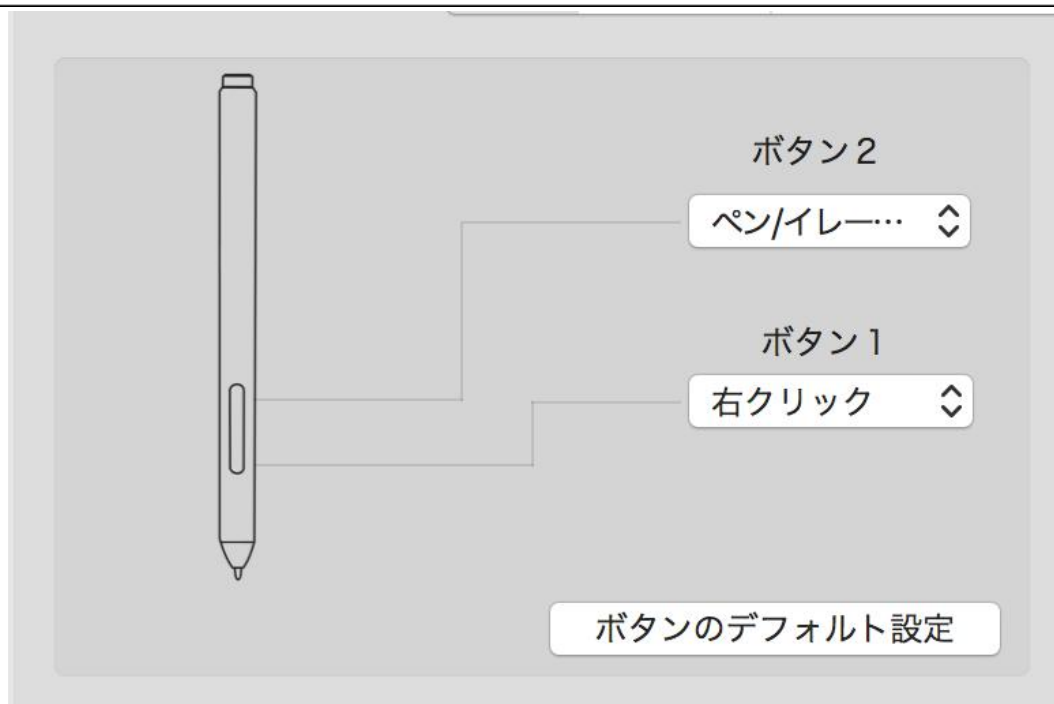


図4-22. ペン

注意:

ペン/消しゴムの切り替え

スタイラスをArtist12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proのワークエリアの範囲で使用して、割り当てられたペンのサイドボタンを押して、対応描画ソフトウェアでペンと消しゴムのモードを切り替えます。現在のモードがディスプレイに短時間表示されます。

- c. 「筆圧を無効」機能により、描画時にペンの圧力を無効にすることができます。
- d. 「Disable Key Function」機能により、描画時に液タブのエクспレスキーを無効にすることができます。
- e. 「Disable Tip Message」機能により、描画時にメッセージの表示を無効にすることができます。

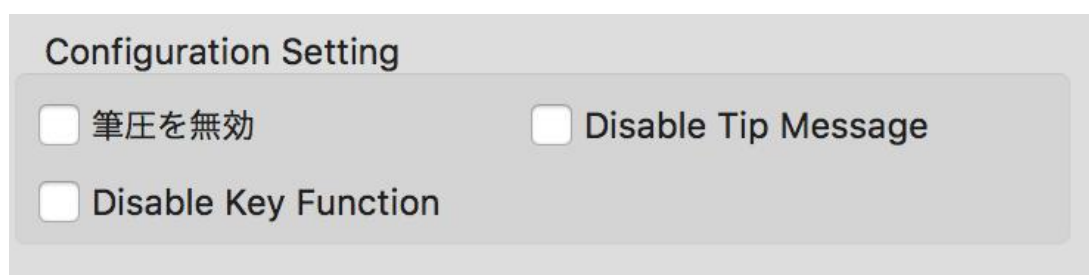


図4-23. Configuration Setting

- f. ここでは、ペンの筆圧感度を「出力」または「筆圧レベル」のラインにより調整することができます。

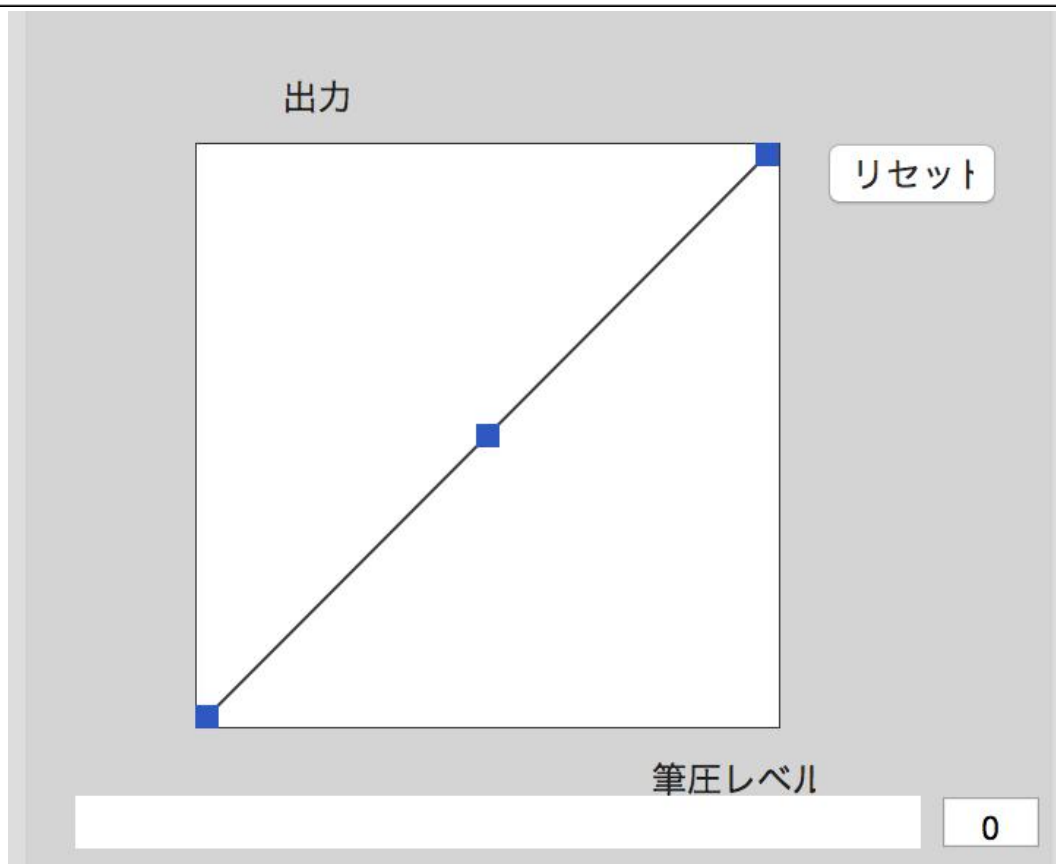


図4-24. Output 出力

- g. 「設定をインポート&エクスポートする」機能により、プロファイルのインポートとエクスポート機能を使用して、サイトボタンとショートカットキーの設定を保存/ロードできます。



図4-25. 設定をインポート&エクスポートする

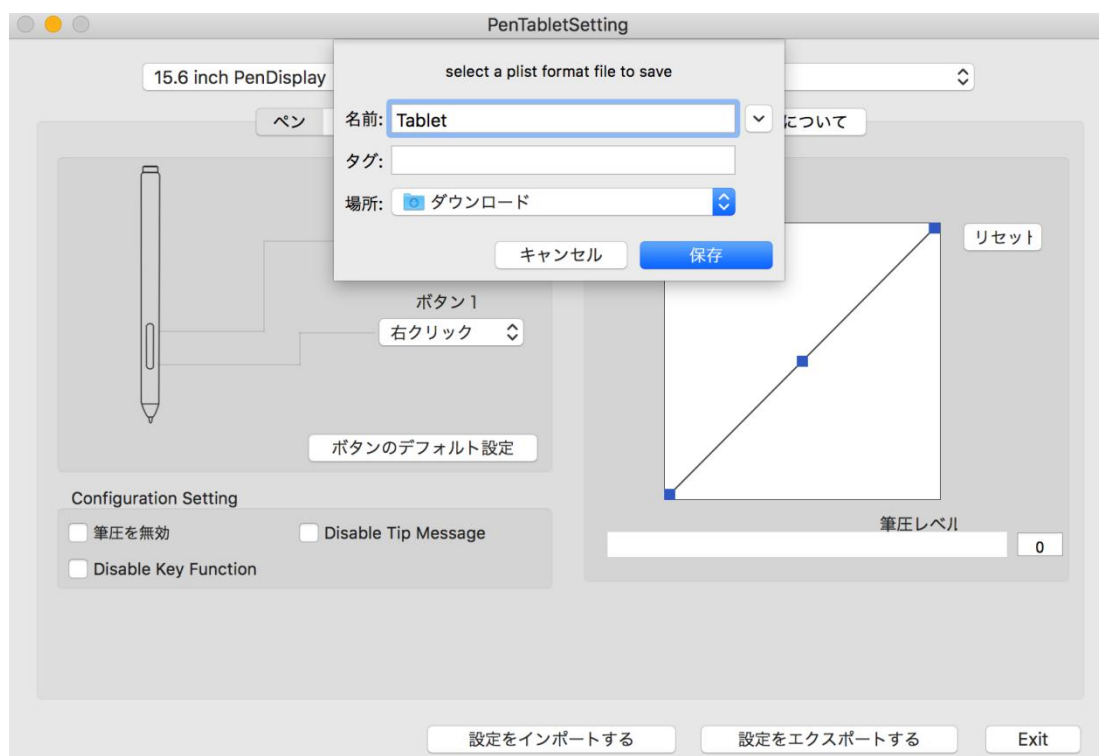


図4-26.設定をエクスポートする

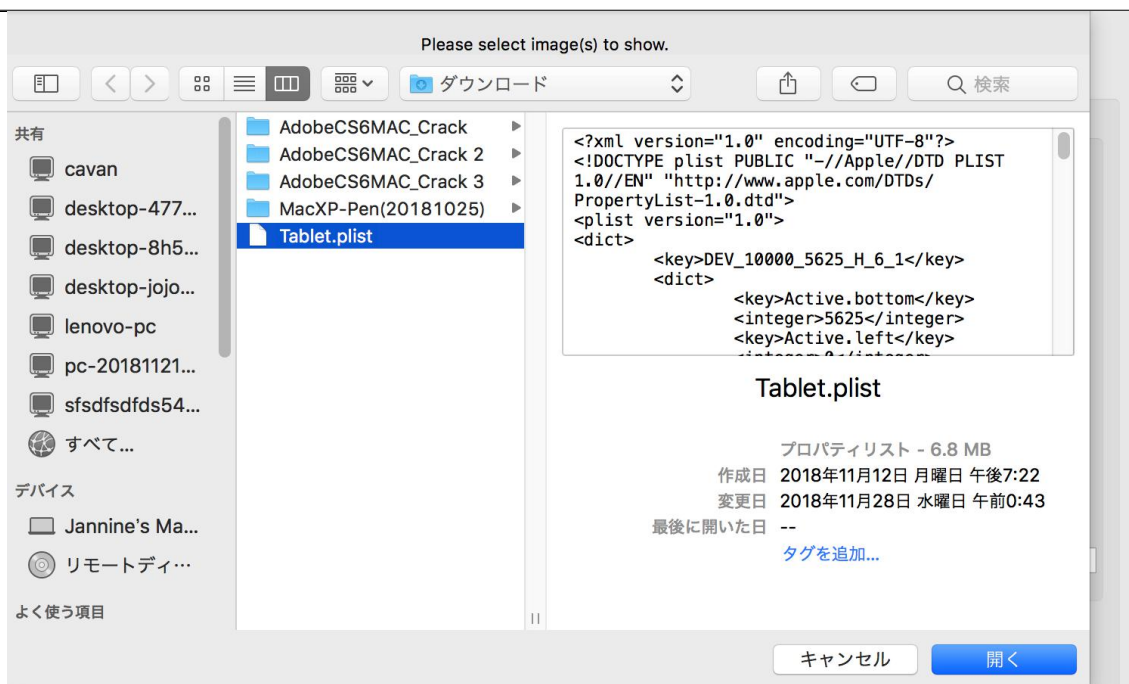


図4-27. 設定をインポートする

1.2. モニター

メインモニタ「カラーLCD」または液タブモニタ「Artist12 Pro」「Artist13.3 Pro」「Artist15.6Pro」で使用するように設定できます。



図4-28. モニター

1.3. エクスプレスキー

注意：

- (a).Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proのエクスプレスキーは米国式英文キーボード向けに設定されています。他言語のキーボード設定では正常に機能しない事があります。
- (b).デフォルトではArtist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 ProのエクスプレスキーはPhotoshopの標準キーボードショートカットに設定されています。他のソフトウェアではエクスプレスキーの機能をカスタマイズすることができます。
- (c).エクスプレスキーの1つをスイッチ機能からスイッチダイヤルに設定する必要があります。



図 4-29. エクスプレスキー

このエクスプレスキータブでは、スタイラスペンのボタンの機能をカスタマイズしたり、ファンクションキーの設定をすることができます。



図4-30. ファンクション設定

ソフトウェアごとに各ショートカットキーを設定できます。

a. [+] ボタンをクリックして、[プログラムの選択] タブに移動します。

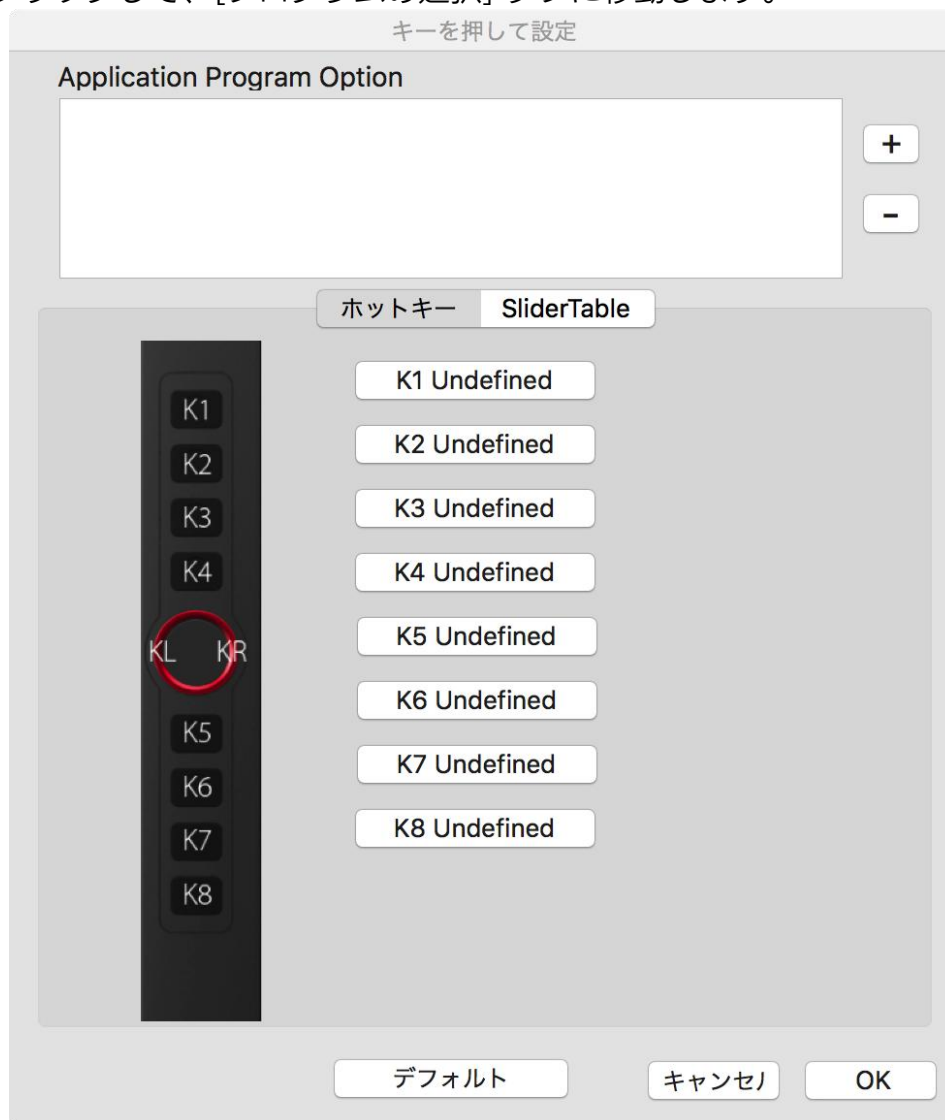


図4-31.プログラムの選択

b. 適用するソフトウェアの選択

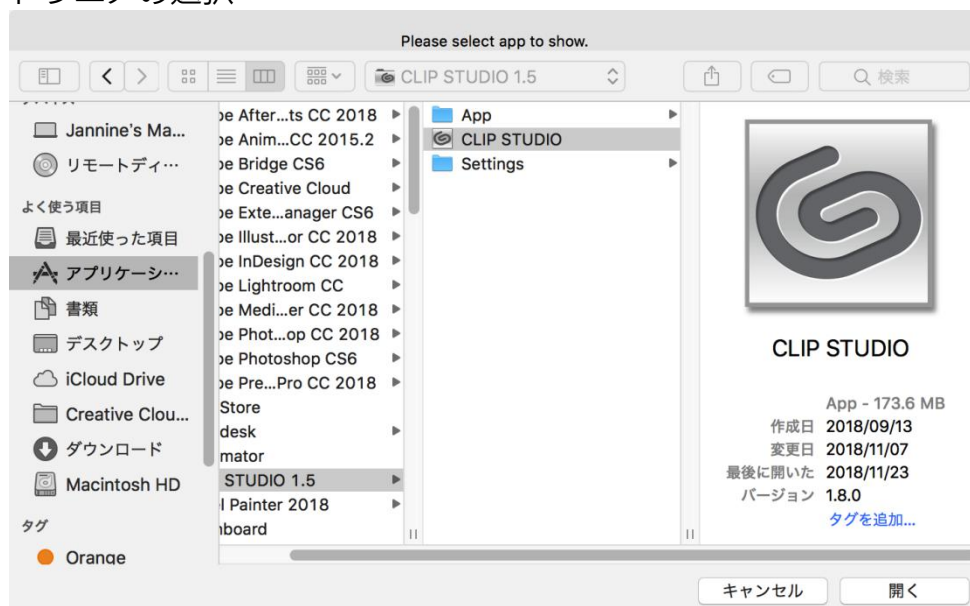


図4-32. プログラムを選択

- c. ショートカットキーの設定タブに戻り、タブレットアイコンをクリックして、ショートカットキーをカスタマイズします。 終了したら、[OK]ボタンをクリックして、タブレット設定メニューを終了します。

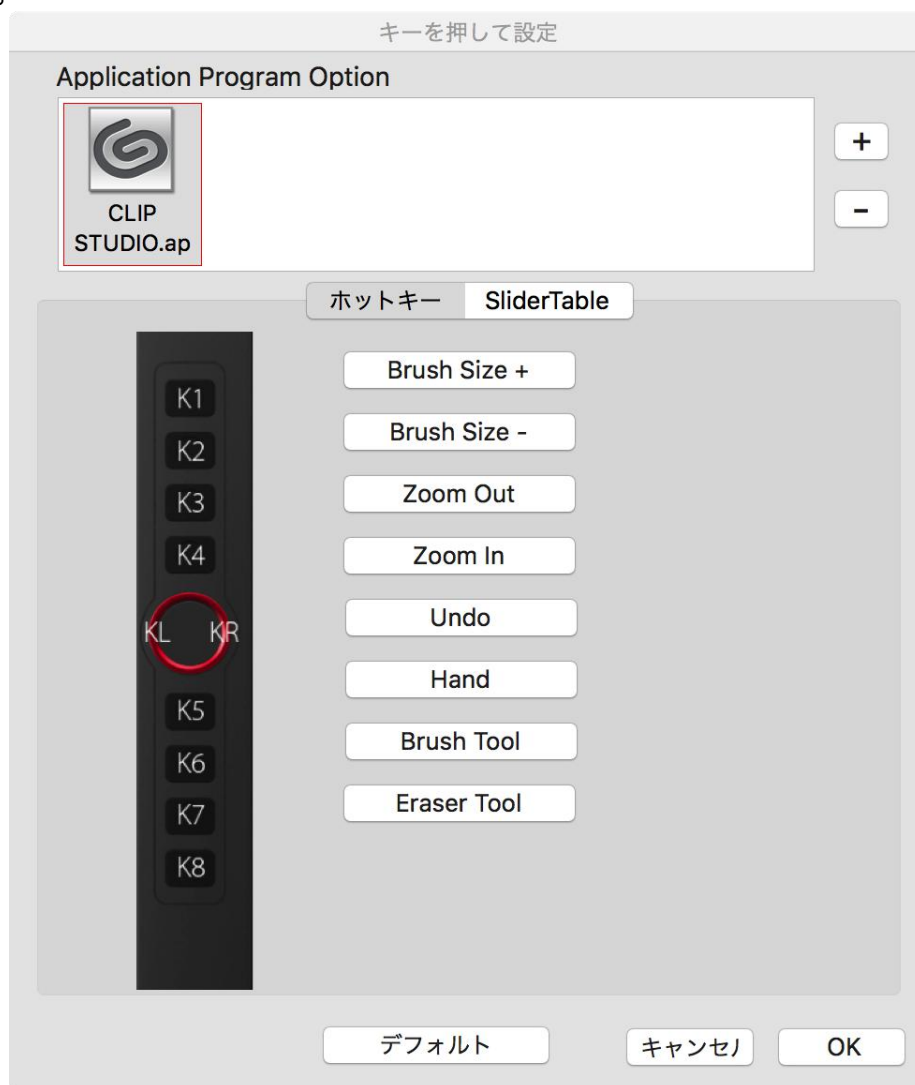


図4-33. ホットキー



図 4-34. キーボード設定

それぞれのダイヤルを異なるソフトウェアに設定できます。

- a. 最初にソフトウェアアイコンをクリックしてから、[ダイヤル]タブに移動します。

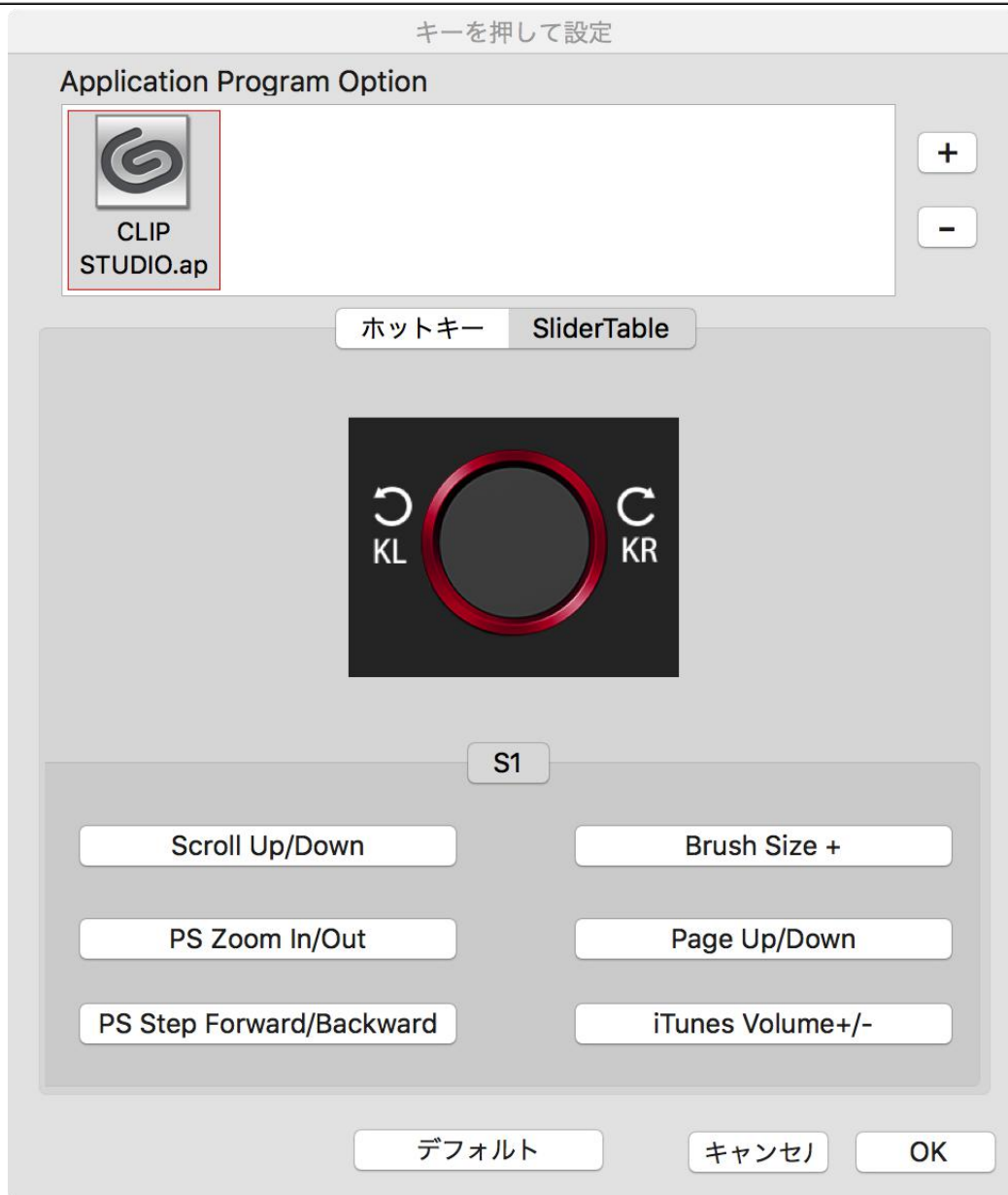


図 4-35. ローラー

- b. 各ダイヤル機能をクリックします。
- c. 設定タブで、「左のホットキー」と「右のホットキー」をCtrlやCtrl-のような異なるショートカットにカスタマイズできます。



図4-36.ローラー設定

1.4. キャリブレーション

「キャリブレーション」タブでは、ペンタブレットを校正したり、ペンタブレットを回転させることができます。校正を行うため「キャリブレーション」をクリックし、画面の指示に従います。

回転: このタブでArtist15.6 Proの表示画面を回転させることができます。

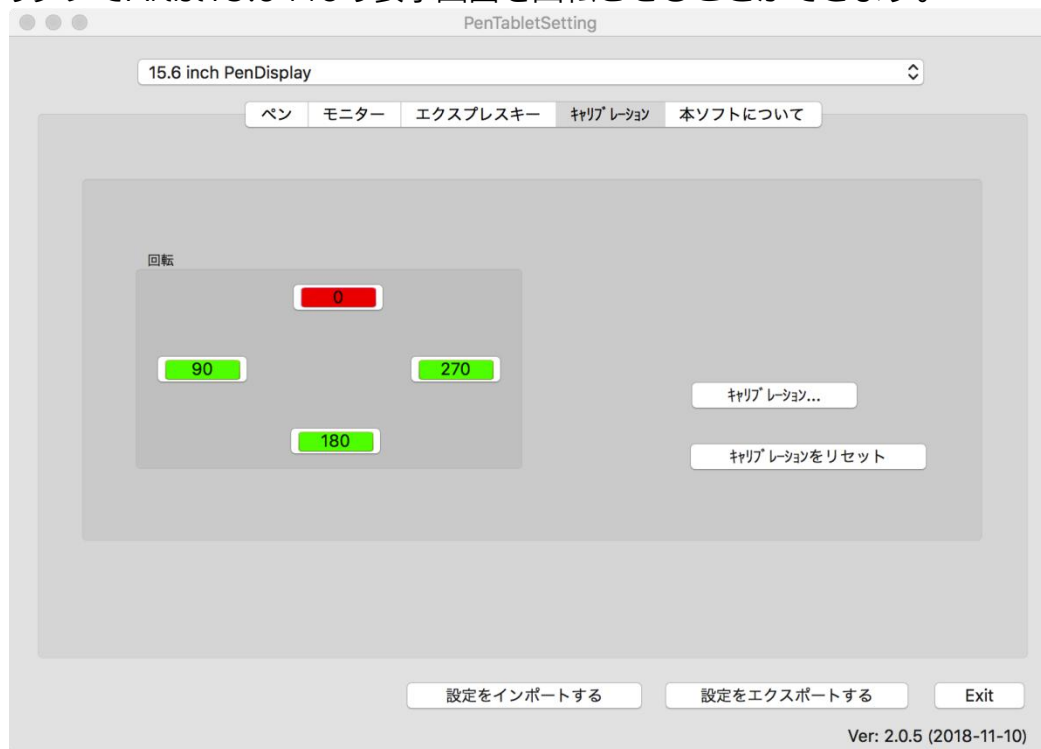


図 4-37. キャリブレーション

1.5. 本ソフトについて

現在ダウンロードされたドライババージョンを表示します。

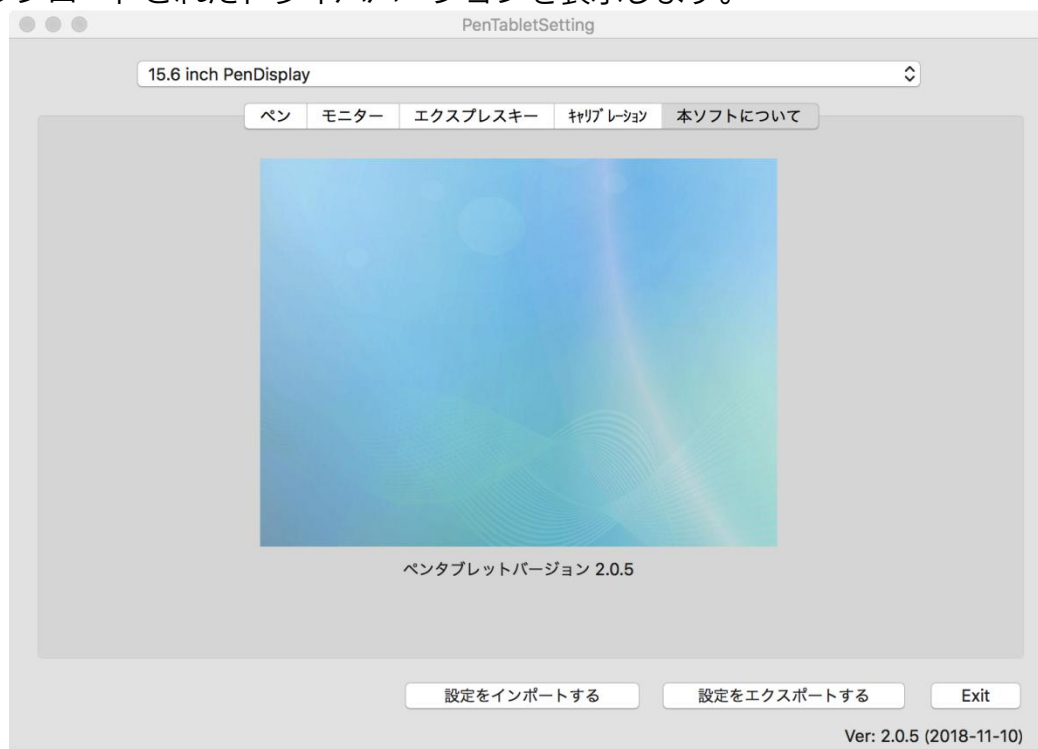


図4-38. バージョン

{ V. ドライバアンインストール }

Windows

手順「スタート」→[設定]→[アプリと機能]、「PenTablet」を削除/アンインストールをクリックし、画面の指示に従ってアンインストールします。

Mac

「Finder」→「アプリケーション」→「Pen Tablet」、「Uninstall Pen Tablet」をクリックし、指示に従ってアンインストールしてください。

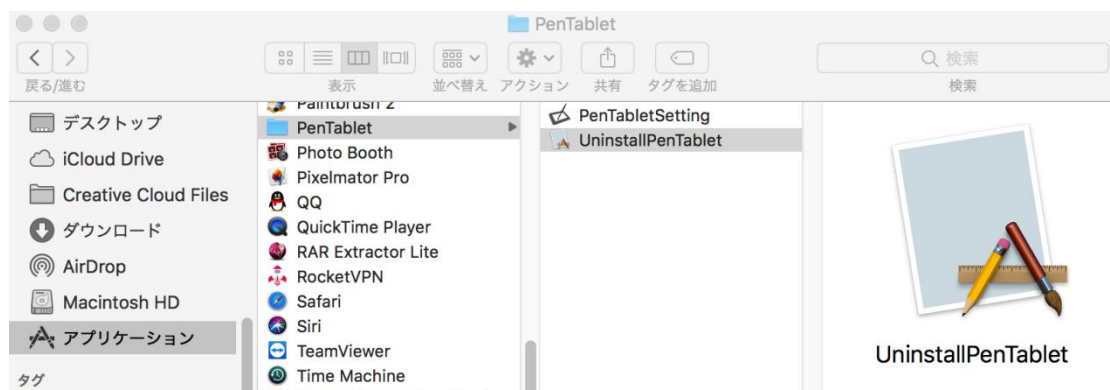


図5-1. Macドライバのアンインストール

注意：

ドライバを再インストールする時は、以前のドライバのアンインストール後必ずパソコンを再起動してください。

{ VI. FAQ }

1.最新版のドライバのダウンロード場所。


XP-Pen公式サイトから最新版のドライバをダウンロードできます。（www.xp-pen.com）

2.スタイラスを使ってカーソルを操作することができません。

- Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proをオンにして、ディスプレイを映るようにしてください。
- ドライバをもう一度インストールして、システムトレイまたはデスクトップにタブレットアイコンがないかを確認してください。
- ドライバを開いて、筆圧テスト画面で筆圧をテストしてください。
- 筆圧が感知されない場合は、ドライバをアンインストールして再起動してください。コンピュータのログインアカウントに管理者権限があることを確認してください。
- Artist 12 Pro, 13.3 Pro & 15.6 Proはプラグアンドプレイをサポートしていますので、スタイラスの機能をテストしてから、ドライバを再インストールしてください。コントロールできる場合、アンチウィルスソフトを無効にしてからXP-Penの公式サイトから最新のドライバをダウンロードしてください。

- f. zipファイルを展開して「.exe」もしくは「.pkg」を実行してください。
- g. タブレットの設定をもう一度開き、ペンの筆圧を使用できることを確認します。

3. 正常にインストールしているかの確認方法。

ドライバは問題なくインストールされていれば、ドライバのアイコン()がタスクバーに表示されます (Windows OS)。カーソルがコントロールでき、設定画面の「筆圧テスト」で機能すれば成功です。

4. 使用しているペイントソフトで筆圧が検知されません。

- a. ご使用しているペイントソフトが筆圧機能をサポートできるかを確認してください。
- b. 最新のドライバがインストールされていることを確認してください。
- c. ドライバで筆圧をテストしてください。
- d. 「Windows Ink」機能を有効にして、適用ボタンをクリックして終了します。ペイントソフトを再度開き、筆圧をテストします。
- e. 当商品はペイントソフトを含まないことご了承ください。

ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください:

Web: www.xp-pen.com

Email: servicejp@xp-pen.com